

新しい基本構想が できました

平成17年(2005年)3月25日、新しい中野区基本構想が制定されました。

この基本構想は、すべての区民が共通にめざしていく目標であり、また、区政運営を進めるための、もっとも基本的な指針になります。



基本構想って、あんまり聞いたことがないね。いったい、どんなもの？



基本構想は、区のすべての仕事の基本になるものなんだって。

地方自治法で、区や市などは基本構想を制定することが決められているんだよ。

◆中野のまちの基本理念



中野のまちに住み、働き、学び、そして活動する区民は、真に豊かな地域社会をつくり上げていくための普遍的な理念を共有します。

生かされる個性 発揮される力

私たちは、すべての人々の自由と尊厳を守り、大切にします。

私たちは、一人ひとりの個性を大切にし、みんなの幸せを考えて行動します。

私たちは、地球的視野に立って、平和な世界を築き、環境を守り再生させ、次世代の人々へ受け渡していきます。

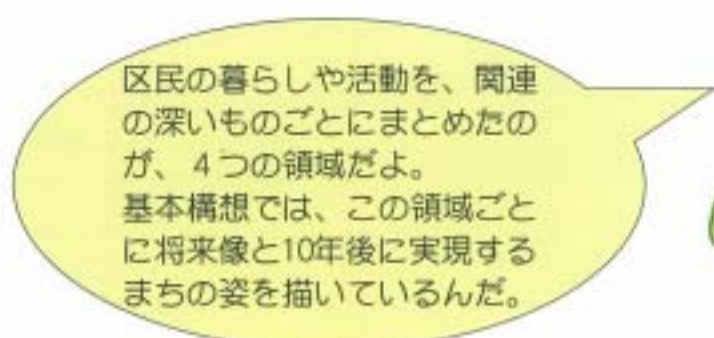
私たちは、それぞれが持つ力を発揮して、ともに支えあいます。

私たちは、一人ひとりが、みずから決定し、行動し、参加して自治を担うことで、心豊かな、いきいきとしたまちをつくります。

◆中野のまちの将来像 一多彩なまちの魅力と支えあう区民の力一

中野区は、これまで築いてきた歴史と個性を受け継ぎながら、まちに住む人の生活の質を高めていきます。同時に、多くの人々がこのまちを訪れ、幅広い活動を展開する、だれにとっても快適な、魅力あふれるまちをめざします。

そこでは、人々がいきいきと暮らし、ともに協力し、支えあいながら生活を営んでいます。その中から、地域に根ざした支えあいの精神が育ち、独創的、先進的な文化や芸術がはぐくまれ、社会を豊かにし、次代を切り拓くような財やサービスが次々と生まれて、まちの魅力がさまざまな形で内外に向けて発信されている・・・、そんなまちの実現をめざしていきます。



4つの領域とその方向

I 持続可能な活力あるまちづくり

交通の利便性が評価され、住宅のまちとして発展してきた中野区は、人々の活力が最大の資源です。30万区民の活力をいっそう発展させるため、幅広い世代が暮らし、交流する良好な住環境をつくりまします。産業や学習、娯楽の拠点を備えた、にぎわいと活力のあるまちをめざします。

中野のまちに住み、働き、学び、そして活動する区民それぞれが、環境に配慮した暮らしを営むことで、循環型社会を築いていきます。

道路や公園などの都市基盤を整備し、災害に強いまちをつくりまします。すべての人が不自由を感じない、やさしいまちをめざします。



II 自立してともに成長する人づくり

核家族化や少子化などによって、家庭や地域の養育力が低下してきた中野のまちを変え、子どもたちが健やかに成長していけるよう、ともに子育てを支え、子どもを見守る体制の整った、豊かな地域社会を築きます。

子どもから大人まで、あらゆる人々が能力をのばし、生かしながら、いきいきと生活していけるまちをめざします。中野らしい文化・芸術が息づき、心のゆとりをもたらすことのできる地域社会を実現します。



III 支えあい安心して暮らせるまち

高齢化が進む中であっても、一人ひとりが健康や生活を守り豊かな生活を営む努力をすることともに、互いの支えあいの活動をさらに発展させていくことで、支援の必要な人が地域で見守られながら安心して暮らせるまちをめざします。

区は、必要な支援を的確に提供できるよう、さまざまな担い手が提供する保健福祉・医療などのサービスが質、量ともに整うための取り組みを進めると同時に、人々の権利を守りながら、区民の暮らしを支えていきます。



IV 区民が発想し、区民が選択する新しい自治

これまで中野区内でさまざまに展開されてきた自治の取り組みを生かしながら、地域の課題は区民みずから話し合い、みずからの行動によって解決します。区民は、区政の主役として、区政運営に積極的に発言し、参加します。

国際理解を深めて、平和の実現に向けた努力を続けていきます。

地域の力で、安全で安心な暮らしを実現します。

区は、区民にとっての価値を常に見きわめながら、区の仕事を改善し効率化を進め、説明責任を十分に果たすことのできる、質の高い、自立した自治体をめざします。



基本構想は、
どこで見ることが
できるの？

地域センターや図書館、区役所1階の
区政資料センター・4階の区長室で全
文をもらえるよ。
インターネットの中野区ホームページ
<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp>
でも見られるんだ。

